

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	上下水道
基本方針	水の安定供給

施策番号	16-01-①
施策名	上水道施設の整備更新・耐震化と維持管理

施策の概要

配水管や浄水場等、上水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	1日を超える継続した断水件数(件)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	0	0	0	0
実績値	0	0	0	0	0

成果指標実績に対するコメント

成果指標である1日を超える継続した断水件数は0件で、上水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに適切な維持管理の実施により、水の安定供給を図ることができた。

施策の達成度評価

平成27年度に中間見直しをおこなった水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき更新事業を行った。また、水の安定した供給を図るため、浄水場・管路の適切な維持管理、不具合箇所の修繕を行った。

評価に基づいた令和4年度の取組についての考え方

令和4年度以降の第2次水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、浄水場および基幹管路の更新および耐震化を進めるとともに、適正な維持管理と計画的な修繕を行い、安心・安全でおいしい水の安定した供給を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
給配水管修繕事業	上下水道施設課	○	適時修繕を行い、適切に上水を供給することができた。
配水管更新事業	上下水道施設課	○	水道ビジョンに基づく更新計画どおり実施することができた。
浄水場維持管理事業	浄水場(北山田・ロクハ)	○	安全でおいしい水を安定して供給するために適正な維持管理に努めた。
浄水場施設整備事業	浄水場(北山田・ロクハ)	○	老朽化した施設や設備を計画的に整備更新することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給水管整備更新事業	上下水道施設課
給配水管維持管理事業	上下水道施設課
量水器取替事業	上下水道施設課
水道台帳管理事業	上下水道施設課
配水給水事務	上下水道施設課
配水管移設事業	上下水道施設課
配水管整備事業	上下水道施設課
路面復旧事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
給配水管維持管理事業	給排水課
配水給水事務	給排水課
浄水場運転管理事業	浄水場(北山田・ロクハ)
浄水場施設管理事業	浄水場(北山田・ロクハ)
水質検査事業	浄水場(北山田・ロクハ)
上水供給事務	浄水場(北山田・ロクハ)
県水受水事業	ロクハ浄水場

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	上下水道
基本方針	水の安定供給

施策番号	16-01-②
施策名	上水道事業の健全経営

施策の概要

経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	水の安定供給に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	89.0	89.0	89.0	89.0
実績値	88.7	86.8	83.6	84.3	85.4

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、水の安定供給に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より1.1%増加した。しかし、目標値には届いておらず、引き続き、効率的な経営に努めるとともに、水道水の安全性やおいしさについて積極的にPRを行うなど、利用促進を図るとともに、重要なライフラインのひとつであることの発信を行う必要がある。

施策の達成度評価

平成27年度に中間見直しを行った水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき事業経営を行った。水道料金の10%還元を継続する中、人口増加に伴う給水収益の増や経営効率化により利益を計上することができ、健全な事業運営を行うことができた。また、水道事業の経営状況について、上下水道事業運営委員会においても安定している旨の評価をいただくことができた。

評価に基づいた令和4年度の取組についての考え方

令和4年度以降の第2次水道ビジョンおよび水道事業経営計画に基づき、水道事業の安定的かつ持続的な経営の実現に向けて、上下水道事業運営委員会にも諮りながら、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行うとともに、水の安全性や重要性についての啓発を行っていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

重大な事故等は発生せず、市民が安心して水道を利用できる環境を、1年を通して提供することができた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水道企画経理事務	上下水道総務課	○	健全な事業経営に努めるため、水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
水道総務事務	上下水道総務課
水道料金徴収事務	上下水道総務課
水道啓発事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	上下水道
基本方針	下水道の安定基盤づくり

施策番号	16-02-①
施策名	下水道施設の整備更新・耐震化と維持管理

施策の概要

下水道施設の計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行います。また、効率的な維持管理のため農業集落排水施設の公共下水道への接続に向けた整備を進めます。

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	86.0	86.0	86.0	86.0
実績値	85.3	83.6	78.9	81.9	82.7

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より0.8%増加した。しかし、目標値には届いておらず、引き続き、計画的な整備更新と耐震化を進めるとともに、適切な維持管理を行い、汚水の適正処理に努める必要がある。

施策の達成度評価

下水道事業第8期経営計画に基づき、マンホールポンプ施設の計画的な更新を実施し、下水道施設の適正な維持管理に努めた。

評価に基づいた令和4年度の取組についての考え方

令和4年度以降の下水道事業第9期経営計画に基づき、老朽化した施設の更新ならびに耐震化に取り組むとともに、適正な維持管理に努める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

公共下水道へ未接続の世帯に対して接続促進の啓発・支援を推進した結果、55件の接続が完了した。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
汚水管渠整備事業	上下水道施設課	○	計画的な下水道施設の整備更新に努めた。
汚水管渠等維持管理事業	上下水道施設課 給排水課	○	計画的な修繕、清掃、また適時必要な改修を実施し、適切な維持管理に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
流域下水道建設負担金事務	上下水道施設課
流域下水道維持管理負担金事務	上下水道総務課
行政区域外流出負担金事務	上下水道総務課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「心地よさ」が感じられるまちへ
分野	上下水道
基本方針	下水道の安定基盤づくり

施策番号	16-02-②
施策名	下水道事業の健全経営

施策の概要

経営の効率化を図るとともに、適正な料金設定とし、健全な事業経営を行います。

成果指標(単位)	汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	86.0	86.0	86.0	86.0
実績値	85.3	83.6	78.9	81.9	82.7

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、汚水の適正処理に対して不満を感じていない市民の割合は、前年度より0.8%増加した。しかし、目標値には届いておらず、引き続き、効率的な経営に努めるとともに、下水道事業について知っていただくよう積極的にPRを行うなど、利用促進を図るとともに、重要なライフラインのひとつであることの発信を行う必要がある。

施策の達成度評価

下水道事業第8期経営計画に基づき事業経営を行った。人口増加に伴う下水道使用料収入の増や起債等の財源確保に努めることにより利益を計上することができ、健全な事業運営を行うことができた。また、下水道事業の経営状況について、上下水道事業運営委員会においても安定している旨の評価をいただくことができた。

評価に基づいた令和4年度の取組についての考え方

令和4年度以降の下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道事業の安定的かつ持続的な経営の実現に向けて、上下水道事業運営委員会にも諮りながら、長期的な視点で公営企業としての健全経営を行うとともに、下水道事業への理解と関心を持っていただけるよう情報提供を行っていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

重大な事故等は発生せず、市民が安心して下水道を利用できる環境を、1年を通して提供することができた。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
下水道経営事務	上下水道総務課	○	健全な事業経営に努めるため、下水道事業全般における適正執行の審査に努めた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
受益者負担金等賦課徴収事務	上下水道総務課
下水道使用料賦課徴収事務	上下水道総務課
農業集落排水施設事務	上下水道総務課
水洗便所改造資金貸付事業	上下水道施設課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。